

『完全復元伊能図全国巡回フロア展 in 金沢工業大学』開催される

平成22年10月23日(土)・24日(日)の両日、金沢工業大学において「完全復元伊能図全国巡回フロア展 in 金沢工業大学」(北陸支部共催)が開催されました。このフロア展は、2010年が伊能測量開始から210年目にあたることを契機に、全国各地を巡回して開催されているもので、今回金沢工業大学の工大祭に併せて伊能図の大図、中図、小図の原寸大複製255枚を体育館の床に展示し、忠敬の業績を多くの方に実践していただくという趣旨で開催されました。

23日にはオープンに先がけて会場入り口で、開会式が行われ当支部長である鹿田開催委員長の開会の挨拶に続き、小牧国土地理院長他による来賓挨拶があり、引き続き藤本建設コンサルタンツ協会副会長、渡辺伊能忠敬研究会名誉代表、星埜同研究会会長等が加わり、テープカットによるオープニングセレモニーが行われました。

その後、2階では渡辺一郎氏、藤本貴也氏、島崎毅氏(新湊博物館長)、鹿田正昭氏他による特別講演が行われ、年配者から子供まで多くの人たちが興味深く聴き入っていました。

その他会場には、伊能図のほか、石川県測協からの地上型レーザー計測機器の展示や明治期の地籍図のほか、鹿田研究室の学生による歩測体験コーナー、北陸地方測量部のパネル展示、射水市新湊博物館からの石黒信由関係の復元器具・複製絵図等の展示等もあり、終日多くの入場者で賑わっていました。2日間で3,123名もの入場者があり、盛況裏に終了されました。

